

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年4月7日(2005.4.7)

【公開番号】特開2000-321991(P2000-321991A)

【公開日】平成12年11月24日(2000.11.24)

【出願番号】特願平11-134719

【国際特許分類第7版】

G 09 F 9/00

G 09 F 9/35

G 09 G 5/00

H 04 N 5/58

H 04 N 5/64

【F I】

G 09 F 9/00 312

G 09 F 9/35 305

G 09 G 5/00 550C

H 04 N 5/58

H 04 N 5/64 541A

【手続補正書】

【提出日】平成16年5月17日(2004.5.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示画面と、前記表示画面を回動可能に支持する角度調整手段と、

所定の位置における前記表示画面と任意の位置における前記表示画面との成す角度を検出する検出手段と、

前記表示画面の視野角を前記角度に応じて設定する設定手段とを備え、

前記角度が一の角度に調整され、前記一の角度に応じた前記視野角が前記設定手段によって設定されると、設定された前記視野角に基づいて前記一の角度以外の前記角度に応じた前記視野角が自動的に設定されることを特徴とする表示装置。

【請求項2】

表示画面と、前記表示画面を回動可能に支持する角度調整手段と、

所定の位置における前記表示画面と任意の位置における前記表示画面との成す角度を検出する検出手段と、

前記角度に応じたコントラスト情報に基づいて前記表示画面の視野角を設定する設定手段とを備え、

前記角度が一の角度に調整されると、前記設定手段によって、前記一の角度に応じたコントラスト情報が設定され、設定された前記コントラスト情報に応じた前記視野角が前記一の角度に対して設定されるとともに、設定された前記コントラスト情報に基づいて前記一の角度以外の前記角度に応じたコントラスト情報が設定され、設定された前記コントラスト情報に応じた前記視野角が自動的に設定されることを特徴とする表示装置。

【請求項3】

表示画面と、前記表示画面を回動可能に支持する角度調整手段と、

所定の位置における前記表示画面と任意の位置における前記表示画面との成す角度を検出

する検出手段と、

前記表示画面におけるコントラスト情報を前記角度に応じて設定する設定手段とを備え、前記角度が一の角度に調整され、前記一の角度に応じた前記コントラスト情報が前記設定手段によって設定されると、設定された前記コントラスト情報に基づいて前記一の角度以外の前記角度に応じた前記コントラスト情報が自動的に設定されることを特徴とする表示装置。

【請求項 4】

前記表示画面と前記支持手段との成す各角度に対して予め設定された視野角の値又はコントラスト情報を前記各角度に対応する初期値として記憶する記憶手段を備え、

前記設定手段は、前記一の角度に対して設定された前記視野角又は前記コントラスト情報の設定値と、前記記憶手段が記憶する前記一の角度に対応する初期値とに基づいて、前記各角度に応じた前記視野角又は前記コントラスト情報を設定することを特徴とする請求項1乃至請求項3に記載の表示装置。

【請求項 5】

前記設定手段は、前記一の角度に対する前記設定値と前記一の角度に対応する初期値との差分を算出し、算出した前記差分を前記各角度に対応する前記各初期値に加算することを特徴とする請求項4に記載の表示装置。

【請求項 6】

前記表示画面は液晶ディスプレイを備え、前記設定手段は前記液晶ディスプレイの前記視野角の向きを設定することを特徴とする請求項1、請求項2、請求項4及び請求項5のいずれか1項に記載の表示装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

【問題を解決するための手段】

上記目的を達成するため本発明は、表示画面と、前記表示画面を回動可能に支持する角度調整手段と、所定の位置における前記表示画面と任意の位置における前記表示画面との成す角度を検出する検出手段と、前記表示画面の視野角を前記角度に応じて設定する設定手段とを備え、前記角度が一の角度に調整され、前記一の角度に応じた前記視野角が前記設定手段によって設定されると、設定された前記視野角に基づいて前記一の角度以外の前記角度に応じた前記視野角が自動的に設定される構成とした。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

また、表示画面と、前記表示画面を回動可能に支持する角度調整手段と、所定の位置における前記表示画面と任意の位置における前記表示画面との成す角度を検出する検出手段と、前記角度に応じたコントラスト情報を基づいて前記表示画面の視野角を設定する設定手段とを備え、前記角度が一の角度に調整されると、前記設定手段によって、前記一の角度に応じたコントラスト情報が設定され、設定された前記コントラスト情報に応じた前記視野角が前記一の角度に対して設定されるとともに、設定された前記コントラスト情報に基づいて前記一の角度以外の前記角度に応じたコントラスト情報が設定され、設定された前記コントラスト情報に応じた前記視野角が自動的に設定される構成とした。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 8

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 1 8】

また、表示画面と、前記表示画面を回転可能に支持する角度調整手段と、所定の位置における前記表示画面と任意の位置における前記表示画面との成す角度を検出する検出手段と、前記表示画面におけるコントラスト情報を前記角度に応じて設定する設定手段とを備え、前記角度が一の角度に調整され、前記一の角度に応じた前記コントラスト情報が前記設定手段によって設定されると、設定された前記コントラスト情報に基づいて前記一の角度以外の前記角度に応じた前記コントラスト情報が自動的に設定される構成とした。